

保健体育科より



みなさん、休校中の体調管理はできていますか？

「担任の先生からの電話で起きた↘」心配です…

生活のリズムが崩れている人もいないのでしょうか。

「走りに行っていて、電話出られませんでした!」

運動することを心がけている人もいますね。

毎日、ホームページに載る教科の課題に取り組んでいると思いますが、

毎日、運動もしてほしいです。

文部科学省からの資料を掲載します。参考にしてください。

「運動不足にならないように、毎日 30～60 分程度を目安に運動しましょう」

と書いてあります。 **注意!** もよく読んで。特に屋外では気を付けてね!

また、YouTube などでも芸能人やアスリートが、お家でできるストレッチや

トレーニングを紹介しています。楽しく運動してみてください。

健康の基本は“食事・睡眠・運動”

この3つのバランスが良い生活になっているかな？

自分の生活を振り返ってみよう!

屋外で行える運動の例（中高生）

- ・運動不足にならないように、なるべく屋外で毎日30～60分程度を目安に運動をしましょう。
- ・以下の例を参考にして、いろいろな運動を組み合わせで行いましょう。自分の体調や安全にも気を配りましょう。

ストレッチ

5分程度

柔 体の柔らかさを高める運動



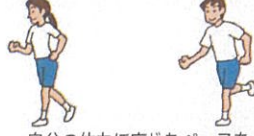
体の各部位を伸ばして体の柔らかさを高めましょう

ウォーキング、ジョギング

10～20分

10～15分

持 動きを持続する能力を高める運動

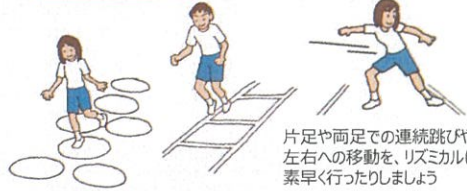


自分の体力に応じたペースを維持して行いましょう

連続ジャンプ、サイドステップなど

5～15分

巧 巧みな動きを高める運動

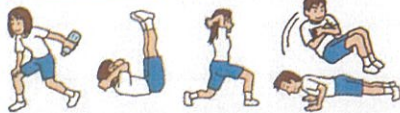


片足や両足での連続跳びや左右への移動を、リズムカルに行ったり素早く行ったりしましょう

腕立て伏せ、上体起こしなど

10～20分

力 力強い動きを高める運動



自分の体重等を利用して、腕や脚の屈伸をしたり、上げ下ろしをしたり、同じ姿勢を維持したりしましょう

縄跳び

5～15分

持 動きを持続する能力を高める運動

自分で決めた一定の時間や回数を続けて跳びましょう

巧 巧みな動きを高める運動

素早く跳んだり、いろいろな跳び方に挑戦したりしましょう

球技

20～30分

巧 巧みな動きを高める運動



シュートやパス、キャッチボールやラリーなど1人や少数で密接せずに行える運動をしましょう

※ 赤枠の時間を目安として、自分で時間を増やしたり短くしたりして、無理せずいろいろな運動をしましょう。

注意！

- 大人数が密集するような運動は行わず、なるべく1人で運動しましょう。
- 少数で運動をするときは、他の人と密接しないように十分な間隔をあげましょう。
- 運動するときも、息が苦しくなければ、できるだけマスクを着用しましょう。
- 用具を使う場合は、消毒液があれば消毒してから使うようにしましょう。
- 友達との用具の使い回しは、できるだけ、避けるようにしましょう。
- 運動の前後は、手洗いやうがいなどをしましょう。用具を使った後は念入りに手を洗いましょう。
- 学校が臨時休校の場合、部活動は自粛してください。これは部活動を推奨するものではありません。

屋外でのいろいろな運動の組合せ方の例（中高生）

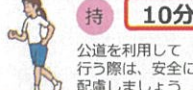
【例1】家庭や近くの公園で運動する場合 30分

①ストレッチ 5分



柔 可動範囲を徐々に広げるなど、無理のないように行いましょう

②ウォーキング 10分



持 公道を利用して行う際は、安全に配慮しましょう

③縄跳び 5分



巧 素早く跳んだり、いろいろな跳び方に挑戦したりしましょう

④腕立て伏せ、上体起こし 10分



力 自己の体力に応じて、行う運動や回数を工夫しましょう

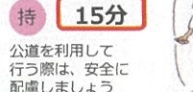
【例2】家庭や近くの公園で運動する場合 45分

①ストレッチ 5分



柔 可動範囲を徐々に広げるなど、無理のないように行いましょう

②ウォーキング 15分



持 公道を利用して行う際は、安全に配慮しましょう

③縄跳び 5分



持 時間を決めて続けて跳びましょう

④連続ジャンプ、サイドステップ 10分



巧 リズムカルに跳んだり素早く跳んだりしましょう

⑤腕立て伏せ、上体起こし 10分



力 自己の体力に応じて、行う運動や回数を工夫しましょう

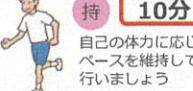
【例3】校庭や運動場などで運動する場合 45分

①ストレッチ 5分



柔 可動範囲を徐々に広げるなど、無理のないように行いましょう

②ジョギング 10分



持 自己の体力に応じたペースを維持して行いましょう

③球技 20分



巧 相手と十分な間隔をあけてラリーなどを行いましょう

④腕立て伏せ、上体起こし 10分



力 自己の体力に応じて、行う運動や回数を工夫しましょう

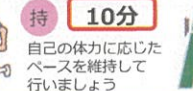
【例4】校庭や運動場などで運動する場合 60分

①ストレッチ 5分



柔 可動範囲を徐々に広げるなど、無理のないように行いましょう

②ジョギング 10分



持 自己の体力に応じたペースを維持して行いましょう

③球技 30分



巧 相手と十分な間隔をあけてラリーなどを行いましょう

④縄跳び 5分



持 時間を決めて続けて跳びましょう

⑤腕立て伏せ、上体起こし 10分



力 自己の体力に応じて、行う運動や回数を工夫しましょう

この他にも、一人や少数で安全に行うことができるもので、自分にできる運動があれば、組み合わせてみましょう。

【例】鉄棒運動、壁倒立、短距離走、バット・ラケット・竹刀の素振り、一人でできるダンス など